

野外での学生団体の音について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2019年6月21日）

ルネ前あたり一帯で野外で音楽活動をする団体の音が非常に大きく、近くの研究所のみならず、図書館の自習スペースに居ても聞こえるほどで、非常に研究や学習環境を損ねていると感じます。

第一、住宅や研究室、図書館、総領事館などが近くにあるにも関わらず、金管楽器などの大きな音がでる楽器を野外で平気で演奏することは非常識であるとともに、学生支援団体など本部は注意することもなく放置している現状は大変遺憾であり、学生や研究者のことを本当に考えているのかと疑問にすら思えます。また、ルネのカフェテリアを利用する際に近くを通るときなど、かなり至近距離で楽器を演奏されると、心臓に悪いですし、会話が全く聞こえません。それも偶にではなく、ほぼ毎日。

一刻も早く、音楽活動を野外で行っている団体に注意勧告を行って頂きたいです。

【回答】（回答日：2019年7月10日）

（教育推進・学生支援部厚生課）

京都大学には全学公認団体が申請を行えば使用できる防音室がございますが、すべての団体が希望通りに利用できる状況にないため、時間を決めて屋外での練習をしております。ご意見を頂戴したことを全学公認団体にお伝えします。